

3学部の良さ(高等部の先生が小6で授業)



高等部の進路担当の教員が、スーツ姿で小学部6年生に、学校卒業後に仕事ができる人になるために必要なことについての授業をしました。日頃、会社訪問をして生徒の就労先を探している進路担当教員ですので、児童は、「見たことあるかなあー」という反応でしたが、授業が始まるととても楽しそうでした。

「挨拶」、「返事」、「報告」については、演劇形式で授業をしました。先生が良くない例を演じると、「ブー」、「ぼつ」、「挨拶していない」と厳しく指摘していました。

友達が上手にできると、「まる」と皆で大きな声を出して評価していました。

多くの職場を訪問し、働いている人や採用担当者と直接会っている高等部の進路担当教員が、肌で感じていることを小学部の児童に分かりやすく教えようと頑張っていました。3学部設置している本校の良さの一つです。(山賀)

